

プロジェクトNo.1 子育て・教育環境の充実

施策	取組	区分	事業	内容	担当課	企画調整委員会前		企画調整委員会後		短期成果（事業の成果）	中期成果（取組の成果）	長期成果（施策の成果）	
						可否	可否の理由	協議結果					
(1) 子育て支援の充実	子育て支援体制の充実	拡充	ファミリーサポートセンター事業	地域での子育ての助け合いの相互援助活動を行う。	子ども教育課	否	今現在、継続することが困難なため、継続でお願いしたい。（提供会員の人員不足）	継続	提供会員の人員不足のため、拡充ではなく現状維持に尽力する。	子育て経験者と初心者の良好な関係ができる。 保護者のニーズに応じた保育サービスが受けられる。 子どもの病気時の保育に対する不安が解消される。	安心して子どもを預けられ、精神的不安が軽減される。	家庭の事情に対して安心して子どもを預けられ、精神的不安が軽減される。	
			一時的保育事業	子育て家庭の急な用事に対応するため、一時的保育を行う。		可	既に事業を実施しているため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。				
			病児・病後児保育事業	仕事と育児の両立を支援するため、病児・病後児保育を行う。		可	既に事業を実施しているため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。				
			子ども医療費助成事業	子ども医療費の対象者を高校生まで引き上げ		可	実施予定。（市長協議済）	拡充	子ども医療費助成事業の対象範囲を高校生まで引き上げる。				
		新規	給食費無償化	無償化により保護者の負担を軽減する	教育総務課 子ども教育課	否	教育総務課：南房総市では、さまざまな教育事業を実施しています。財源が限られているため、給食費を無償化した場合は、他の教育事業を廃止又は縮小しなければならなくなるため。	一部実施	第三子以降の給食費無償化として一部実施する。（小・中のみ）	経済的負担が軽減される 子育て世代の移住者の増加	安心して子どもを育てることができる 他市との差をはかり移住者を増やす	仕事と家庭を両立しながら、地域の中で子どもを安心して育てられる。	
			保育所保育料無償化			否	子ども教育課：南房総市では、さまざまな教育事業を実施しています。財源が限られているため、給食費を無償化した場合は、他の教育事業を廃止又は縮小しなければならなくなるため。	検討	保育所保育料を引き下げ方向で検討する。				
			高校生世帯への給付	経済的支援の拡充	社会福祉課 教育委員会	否	社会福祉課：小学校への入学児童のデータが抽出できないため。 →出生した子の「出生祝い」であれば、可能。	検討	小学校入学お祝い金事業は有効かどうか疑問があるため、市独自に高校生世帯への経済的支援を検討していく。				
			仕事と育児の両立支援			否	教育総務課：小学校の入学お祝い金が人口を増やすため、また人口を減らさないために有効かどうか疑問があり、教育総務課で行う事業かどうか検討をするため。	検討	子育てに専念しやすい環境を整えるため、小さな子どもいる家庭や企業に対し、時短勤務制度の活用を促す支援を検討する。また、保育所を活用しない家庭への支援も併せて検討していく。				
		新規	預かり保育・学童保育の充実	預かり保育事業	子ども教育課	可	既に事業を実施しているため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。	子どもが安全に安心して過ごす居場所ができる。	保護者が安心して働くことができる。	仕事と家庭を両立しながら、地域の中で子どもを安心して育てられる。	
			放課後児童健全育成事業	保護者が日中家庭にいない小学生に適切な遊びや生活の場を提供する。		可	既に事業を実施しているため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。				
妊産婦及び乳幼児への支援の充実	妊産婦及び乳幼児への支援の充実	継続	こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）	生後間もない赤ちゃんのいる家庭に子育て支援サービス内容を紹介する。	健康推進課	可	既に事業を実施しているため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。	保護者のニーズに合わせたサービスを紹介できる。	安心して子供を産み育てることができる。	仕事と家庭を両立しながら、地域の中で子どもを安心して育てられる。	
			母子保健事業	妊娠期から子育て期の切れ目ない支援を行う。		可	既に事業を実施しているため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。				
		拡充	産後ケア事業	産後まもない産婦へのサービスの充実をはかる。		可	既に事業を実施しているため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。	子育て世代の孤立や育児不安の予防・解消ができる。	経済的負担が軽減される		
			特定不妊治療・不育症治療費助成事業	経済的負担の軽減のため、治療費を助成する。		可	既に事業を実施しているため。	拡充	効果的事業と思われるため、事業を拡充していく。				
						可	既に事業を実施しているため。	拡充	効果的事業と思われるため、事業を拡充していく。				

プロジェクトNo.1 子育て・教育環境の充実

施策	取組	区分	事業	内容	担当課	企画調整委員会前		企画調整委員会後		短期成果（事業の成果）	中期成果（取組の成果）	長期成果（施策の成果）	
						可否	可否の理由	協議結果					
(2) 南房総市の特徴を踏まえた教育環境づくり	学力の向上	継続	学力向上事業	土曜日や放課後に学校や学習塾等で学力向上を狙った学習機会を設ける。	子ども教育課	可	既に事業を実施しているため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。	児童・生徒の学習意欲の向上、学習習慣を確立できる。	子どもの学習環境が整い、確かな学力が定着する。	家庭・地域・学校の連携のもとに、高い学力と故郷への誇りを持った児童・生徒が育つ。	
			学校外教育サービス利用助成事業	学習塾などで利用できるクーポンを発行し、学力・学習意欲の向上を図る。		可	既に事業を実施しているため。	継続	引き続き小学校5、6年生に加え中学生の学校外教育サービス利用助成事業を継続する。	経済的負担を軽減し、学習の機会を確保できる。			
	特別支援教育体制の充実	継続	教育相談センター事業	不登校や発達障害による子育て不安を解消するための相談を受け付ける。	子ども教育課	可	既に事業を実施しているため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。	不安を解消し、安心して学習できる環境を確保できる。	特別支援を必要とする子どもがいる保護者が子どもに安心して学習を受けさせることができる。		
		継続	拠点施設管理運営事業	地域全体で子育ての支援を図るため、子育て支援センターを運営する。		可	既に事業を実施しているため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。	安全に安心して子育てを行える。			
		継続	地域子育て支援拠点事業	子育て支援センターで地域全体で子育ての支援を図るために、様々な事業を行う。		可	既に事業を実施しているため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。	保護者のニーズに応じた支援を受けられる。			
		継続	発育発達支援事業	発育発達に心配のある子どもに、専門家の助言を受けられるよう支援をしている。		可	既に事業を実施しているため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。	不安を解消し、安心して子育てできる環境を確保できる。			
	南房総市への誇りと強い思いの涵養	継続	学校給食事業の米飯給食推進・地場産物導入事業	地域に根ざした教育を推進するため、「日本一おいしいご飯給食」を提供する。	農林水産課 子ども教育課	可	農林水産課：米の消費拡大及び地域に根ざした教育を推進するため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。	食育を通して、南房総市への愛着が高まる。	地域への関心が高まり、地元への地域愛が高まる。		
		拡充	南房総学推進事業	南房総市への誇りと強い思いを育てるため、地域を学ぶ「南房総学」を展開する。		可	子ども教育課：既に事業を実施しているため。	拡充	南房総市の自然に触れる体験を小学校1年生から拡充する。	自分の生まれ育った地域の魅力を発見することができる。			
	防災対応力の向上	継続	南房総学推進事業	防災教育を実施し、自分の命は自分で守ることのできる子どもを育てます。	消防防災課 子ども教育課	可	消防防災課：子どもたちの防災意識を高めるため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。	防災訓練などを通し、子どもの防災意識が高まる。	学校・保護者・地域住民間の連携体制が深まる。		
						可	子ども教育課：既に事業を実施しているため。						
(3) 子どもを育てる世代などの連携と交流の場づくり	地域コミュニティの強化による交流の機会づくり	継続	南房総学推進事業	子育て世代が地元住民との交流がふえ、子ども会等が活性化する。	子ども教育課	可	既に事業を実施しているため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。	自分の生まれ育った地域の魅力を発見し地元の人と交流することができる。	地域への関心が高まり、地元への地域愛が高まる。	子育ての喜び、不安を共有しあえる場の活用により、住みやすさを感じる子育て世代や地元で子育てをしたい人が増える。	
		継続	市民提案型まちづくりチャレンジ提案	プロジェクトNo.4 持続可能なまちづくり (1) 地域づくりの活性化 [地域コミュニティの活性化]へ記載場所を移動	市民課	否	まちづくりチャレンジ事業についてでは、これまでにおいて教育を含めた子育て支援に関するものがないため、「子育て・環境環境の充実」の中で事業を推進することは場違いに思える。掲載するにすれば、「No.4(1) 地域づくりの活性化」が妥当と思われるため。	継続	子育て分野に特化したものではないため、地域づくりの活性化として引き続き事業の継続を図る。				
		拡充	社会教育事業			可	青少年相談員事業や子ども会活動を通じて子どもたちに地域の魅力を根付かせる。	拡充	青少年相談員事業など地域の魅力や関心を高めるため、拡充を進めます。				
		拡充	出張にこにこひろば	親子が多く仲間と会える場所を整備する。	子ども教育課	否	継続をしたいため。	継続	現状の子どもの数などから十分と判断できるため、引き続き事業を継続していく。	子育て仲間ができ、子育ての情報を共有できる。			
		新規	幼稚教室	移住者同士や地元の子育て世代が交流する機会をつくる。	健康推進課 子ども教育課	可	健康推進課：年2回程度の開催で計画する。	実施	年2回程度開催し、移住者同士の交流を図る。	子育て仲間にでき、子育ての情報を共有できる。			
		新規	子育てマップづくり	南房総市の子育てへの魅力を発信		可	子ども教育課：年2回程度の開催で計画する。	実施	子育てマップを作成し、総合地域情報誌である暮らしの便利帳に掲載する。	子育てマップを作成し、総合地域情報誌である暮らしの便利帳に掲載する。			
	学校跡地活用などによる交流の場づくり	新規	旧小学校跡地公園整備事業	子どもからお年寄りまで交流できる公園を整備する。	学校再編整備課	可	施園・廃校施設管理事業において、旧南三原小学校等跡地を活用した公園整備について事業推進中のため。	実施	旧南三原小学校等跡地を活用し、交流の場となる公園を整備する。	市民意見を取り入れた遊具の配置などで市内外から多くの人が集まる。	地域資源の有効活用により地域が活性化する。		
		継続	園庭開放	子どもが安全に遊べる場所の開放	子ども教育課	可	既に事業を実施しているため。	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。	子どもが安全に遊べる場所が増えます。			